

CU東京結成10周年 1200人に到達！ 「こみゅーと」100号へ



中央メーデー 表参道を行進



三多摩メーデー 登壇するCUの仲間

結成10年目、2018年を「憲法の理念」に向かう分岐点の年に

CU東京は、18年6月、結成（09年6月）10年目を迎えます。2018年は、日本の社会と政治、労働者の暮らし、さらにCU東京にとっても歴史的な年となります。その一つが、戦後の日本社会の根幹を支えてきた「9条改憲」の動向です。

第二に、日本社会の「行き詰まり」を打開して、国民の未来に「展望」を示せるかどうか問われていることです。CU東京は、この9年間「非正規雇用が当たり前の時代」、「個別的労使紛争が多発する社会」における新しい労働運動として、「憲法と社会の要請の応え、個人の尊厳を守る」労働組合の役割を明確にし、「団結」を呼びかけ、1200人・15支部の組織に前進してきました。

CU東京は「個人の尊厳を守る駆け込み寺」

前進の教訓は「個人の尊厳を守る駆け込み寺」「この運動を支援しよう」「自主的な共済活動」3つの柱で組織化に取り組んだことです。第10回大会は、これまでの運動の基調「自分を守り、働く権利を守る団結」に加えて、「労働者全体の利益と未来のための団結」を加えることとします。

団結の質を高めることで、地域におけるCU東京の存在感をさらに大きくし、「拠点支部と各地域での相談体制」の確立、「3000人のCU東京」を目指します

「3000人のCU東京」を目指して

2018年は、日本と働く者の未来に対する「歴史的な岐路」に立っています。CU東京は、労働組合の立場から、自らの力で組織を拡大して、「力」を強め、「野党と市民の共闘」に参加し、職場地域で、その役割を果たし、「憲法の理念」が実現する社会への「分岐点」の年を目指していきます。

CU東京 春の組織拡大で 新加入者 77人

いよいよ春の拡大月間も終盤に入りました。5/23新加入者は77人。達成支部はちよだ、中野、三多摩協議会の3支部です。それぞれ当面の節目の目標に到達、また、さらなる前進をつくっています。ちよだ60人、品川50人、かつしか50人、練馬50人を越え、三多摩は250人に迫っています。

100人達成まであと23人。これまで訴えていた組合員にもう一声、力のある組合員、協力組合員、OBにも声をかけ、1目標を必ず達成しよう。

結成6年目 毎年組合員が10人ずつ増えて51人の組合員で

葛飾支部第6回定期総会開催



50人支部を達成

葛飾支部は、5月13日、東京土建葛飾支部の会館で、第6回定期総会を20名の参加で開催。5年前、12名で結成した葛飾支部は、毎年の定期総会を、組合員が10名ずつ増え、第6回大会は51人の組合員で開催しました。今年は、総会当日も、柳生副委員長により、新加入の組合加入書が、本部平山副執行委員長に渡されました。

柳生副委員長は、昨年度の総会から、自営のお店に来られるお客さんを中心に、組合の話をして、7名の新しい仲間を増やしました。来賓として、本部の平山副委員長、葛飾区労連の岩切副議長、日本共産党区議団から組合員の三小田区議が出席され、挨拶を頂きました。野口委員長は挨拶の中で、「CU葛飾は地域に根差し頼られる組合に発展してきた、さらに前進できるように協力をお願いしたい」と、話されました。

法律により団交は拒否できない

討論では、参加者全員が、自己紹介と、自分が今やっている事や近況など発言がありました。

コミュニティユニオン東京 第10回定期大会

7月1日(日) 会場 13:00
開会 13:30
ラパスホール(東京労働会館7階)

柳生副委員長と加入を呼びかけた、渡邊さんは、勤務している運輸会社の労働条件改善にとりくんでいるが、団体交渉に応じない会社に、都の労働委員会から「法律により団交は拒否できない。団交に応じるように。」と見解が出され、団交が実現することになったと報告があり、参加者から拍手が送られました。

総会后、参加者全員で、土建会館で懇親会を開催し、「また、来年の総会を10名多い組合員で迎えよう！」と決意を固めて散会しました。

今年度の総会で選出された2018年度葛飾支部執行委員 委員長・野口 弘次、副委員長・益子 栄治・菅野勝祐・柳生秀行・塚田共也、書記長・小野寺忠、書記次長・小藤隆之・金丸秀義、執行委員・平田英二・岡野健次、会計監査・中田淳

■第89回メーデー開催 「働き方」改悪阻止、9条改憲ストップ、 安倍政権退陣させよう!

5月1日、全国307か所でメーデーが開催され、アピールしました。中央、三多摩メーデーに、CU東京の旗を掲げアピールしました。中央メーデー、そして三多摩メーデーに参加しました。(写真は1面)

■5・3憲法集会 9条改憲許すな!

日本国憲法の施行から71年の5月3日、改憲の動きに反対する「5・3憲法集会」が江東区・有明防災公園で開催されました。参加した約6万人(主催者発表)が「9条改悪反対!」と声を上げた。

登壇した憲法学者の山内敏弘氏(78)は「安倍首相は九条に自衛隊を明記しても、任務は変わらないとウソをついている」と批判しました。安倍政権下での9条改憲に反対して昨秋から全国で集められている署名の中間報告があり、1350万筆に達したと発表されました。



6万人で埋めつくされる。東京新聞から

第一興商パワハラ・ 残業代未払い事件勝利和解！

地域労組・こうとう



2月の集会で訴える関川さん

台東第一興商・関川争議の経過

台東第一興商で営業マンとして働く関川さんは、上司のキャバクラ通いに付き合わされ、しかもキャバクラ代金まで支払わされることがしばしばでした。その上司は、仕事で関川さんに無理難題を押しつけ、その結果、関川さんは2013年6月末から自立神経失調症・ストレス性胃炎で休職を余儀なくされました（2013年8月7日までは有休で休む）。このことを会社の内部統制室に告発したものの、その結果が遅く、厚労省に相談しました。厚労省の相談室から弁護士を紹介され、その弁護士から江東区労連を紹介され、地域労組こうとうに加入しました。

業務起因性があると労災認定

地域労組こうとうは、関川さんの精神疾患の罹病は上司のパワハラと長時間労働（深残業）にあり、しかも残業代が支払われていないので、残業代の支払いとパワハラのは正を求めて2014年1月27

日に団体交渉を行いました。しかし、会社は「課長は管理監督者である」として残業代の支払いを拒否、またハラスメントの実態についても一部上司の金銭面の不適切な取り扱いは認めたものの、それ以外はないとつっぱね、団体交渉で前進はありませんでした。組合は団体交渉で個別に解決することは難しいと判断し、最終的に地裁にハラスメント（不法行為）による損害賠償と残業代未払い等4000万円余を求める訴訟を2014年3月に起こしました。また、2015年3月に精神疾患について労災の申請を行ったところ、2015年11月6日に業務起因性があると労災認定されました。

裁判所が「退職による金銭和解」案を提示

その後、2017年7月に地裁で証人調べが行われました。原告は、上司のパワハラの実態を明らかにするとともに「課長は管理監督者である」との会社の主張の誤りも明らかにし、原告に有利な状態で結審となりました。2017年9月から裁判所で和解協議が進められ、年が明けてから裁判所が「退職による金銭和解」案を提示、これを双方が受け入れ、2018年4月、和解が成立しました。（こうとう書記長川村記）

関川さん争議勝利解決報告集会
★ 6月28日（木）19：00～
★ 西大島総合区民センター

非正規で働く仲間の全国集会成功へ メインは前文科事務次官前川氏講演

安倍政権は「働き方改悪」を強行しようとしている中、非正規で働く仲間の全国交流集会が6月9日・10日（土・日）の2日間、都内で開催されます。26

回目、600人規模での開催です。メインは第1日目の前川講演（前文部科学事務次官）で「教育と貧困について考える」です。また、「貧困と格差のは正に向けたトークセッション」として労組発言も大いに期待される所です。



ぜひご参加をお願いします。2日目は13の分野で分科会交流、CU組合員に関わるテーマも盛りだくさんです。11時45分の終了後、参加者全員（400人規模）による会場からのパレード行進を予定しています。ぜひ最後まで参加しましょう。

都内勤務者の参加費として500円（1日参加も2日参加も同じ）はCU東京が負担します。多くの組合員の参加申し込みをお願いします（本部へFAX等でご連絡下さい）。（写真は愛知県西尾市での前川さんの講演から）

6/9 全体会・記念講演
ニッショーホール 13：00
6/10 分科会・講座
中央大学駿河台記念館
9：15

機関誌の全組合員配布 結成から毎月欠かさず送付

三多摩協議会



「よく読まれているよ」

(三多摩協議会の宮本一書記次長(写真)に寄せていただきました)

三多摩協議会は3年前の結成以来、欠かさずニュース

(A4両面)を発行してきました。「よく読まれているよ」との話も飛び交う事務局会議、労働者の「駆け込み寺」として、地域労組の役割を發揮して来ており、組合の必要性や存在が日々大きくなっていると感じています。

組合員との「唯一の接点」はニュース

ニュースは毎月、封書で200通を超す送付をしており、金額も多額です。しかし、日常的に接触がない組合員との「唯一の接点」はニュースです。ニュースを通じて、いま組合でどんな動きがあるのか、相談解決がなされているのか理解されると思います。とくに組合の存在意義を認め、応援していただいている協力組合員の方に活動実態を届け、さらなる応援者になってもらう必要があります。組合のホームページの改善・充実も必要ですが紙媒体としてのニュースの毎月発行は欠かせません。

編集も2人体制に

地域ごとの個人加盟組織であるCU東京の支部、三多摩では単一組織として独自事務所を運営しています。組織数がまだ少なく専従体制を保証できない現状ですが、12人の相談員が交代で詰め、三多摩地域に根付いてきています。編集も2人体制になって事で、さらに情報を集めて組合員に知らせ、活動に合流してもらう事を願っています。



三多摩のニュース、小さくて読めませんが、写真ものせて作っています。

水元公園でバーベキュー 絶品は石巻の牡蠣 文京支部



4月28日、文京支部恒例のバーベキュー大会を行いました。参加は子どもを入れて22人です。バーベキュー初参加の組合員も4、5人来てくれました。絶品は石巻の牡蠣。ぺろりと7~8個平らげる人がいても、それでもなお全員が堪能。会場の水元公園は広大な上に緑が多く、天気も上々で、組合員の連れてきた子どもも大満足でした。

今回は、築地移転反対の「おかみさんの会」関係者から干物の差し入れがありましたが、手違いで翌日に荷物が届き、CU東京文京支部執行委員会は協議の結果「悪くなつてはいけないので」と、自らのお腹にたらふくしまい込むという役得もありました。(さすが本場築地の分厚い干物は旨いこと美味しいこと)。文京支部書記長・山田記



■「働き方」データ2割り虚偽。労働省が15日。2割強、2492事業所のデータ削除を発表。5分の1以上が虚偽、ねつ造。法案は白紙撤回以外ありません。■安倍首相の虚偽答弁が明らかに。加計氏との面談、「獣医大いいね」と話していました。愛媛県と首相秘書官が面会した記録が愛媛県が提出。安倍首相は退陣以外にありません。■機関紙「こみゅーと」が100号です。ささやかな機関紙ですが、個人加盟地域労組に不可欠。役割大と自覚し「組合員の声」、働く人の声をつなげていきます。■CU東京は第10回大会を迎えます。組合員は1200人に。原点・「駆け込み寺」の役割ますます大です。頑張ろう！